

# すまじる長中

TAKE FREE  
2021  
秋号  
Vol.16



赤トンボと病院（総務課 藤田史彦）



## インフォームド・コンセント

副院長 河内 保之

医療安全担当の副院長を4月から務めています。さて、病院でサインする書類多くありませんか。「インフォームド・コンセント informed consent」という言葉はご存じでしょうか。informは「告げる」と意味の動詞で、informedは「知識がある」という意味の形容詞になります。consentは「同意」を意味します。（ちなみに、電化製品のコンセントは和製英語で英語ではプラグ (plug) と訳されます。）すなわちインフォームド・コンセントとは「十分理解したうえで同意する」という意味になります。

例えば「胃の調子悪い」と受診されたとしましょう。胃カメラが必要となった時、「内視鏡検査の説明・同意書」が渡されます。もし、胃癌が見つかると精密検査のため「造影剤を用いたCT検査の説明・同意書」が必要になり、さらに手術となった場合は「手術同意書」「コロナPCRの同意書」「麻酔の説明・同意書」「輸血の説明・同意書」等とたくさんの書類が渡されます。院内で全てを読んで理解する時間はないと思いますが、わかりやすい言葉を使って書かれています。帰宅後、じっくりお読みになって疑問・質問があれば後日お聞きください。十分に理解したうえで、検査や治療を受けましょう。

## せん妄について

ご家族が入院したら急に認知症になってしまった？元々認知症はあったが入院して急に認知症が進んでしまった。こういった状態には「せん妄」と呼ばれる症状が影響している可能性があります。

### せん妄とは

全身状態が悪い(脱水・感染・貧血など)、手術の後、薬物などが原因となり身体に何らかの負担がかかったときに生ずる脳の機能の乱れです。

「せん妄」は一般の総合病院に入院している患者さんの20~30%に見られる症状であり、適切な治療を行えば半数以上の患者さんで症状が改善すると言われています。

### せん妄になりやすい方

- 70歳以上の方
- 脳梗塞や脳出血になったことがある方
- 認知症あるいは普段から物忘れのある方
- お酒の量が多い方
- 以前にせん妄になったことがある方

### せん妄の症状

主に次のような変化が起こることがあります。

- 話のつじつまが合わない(現実とは違うことを話すなど)
- 場所や時間の感覚が鈍くなる(今日が何月何日かわかりにくくなるなど)
- 落ち着きがない(何度もベッドから起き上がるなど)
- 幻覚が見える(実際ないものが見えるなど)
- 怒りっぽくなる
- 昼間眠って夜眠れない
- 治療のための管を知らずに抜いてしまう
- 症状は急に生じる事が多く夜になると症状が激しくなる

### せん妄の治療

負担となった身体の問題を取り除くことが治療の基本となります。これに脳の機能の乱れを改善するくすりと患者さんが安心できる環境の調整を行っていきます。

当院では神経内科医師・心療内科医師・認知症看護認定看護師・精神保健福祉士・作業療法士がチームを組んで週1回の回診と週2回の病棟ラウンドを通して

てせん妄患者さんへの治療・環境調整についての助言を行っております。また、入院時にはパンフレットを用い担当看護師がせん妄についての説明を行い患者さん・ご家族の不安を緩和できるよう努めております。

### せん妄の予防・改善に有効な主な対策

- ◆場所や時間の感覚を取り戻すために  
時計・カレンダーを見えるところに置き1日何度かは日付・時間の確認をする。
- ◆痛みがあるときは我慢しない  
痛みがあるときは我慢せずに担当医や看護師に伝える。
- ◆不安を軽減する  
ご家族の写真やご家族からのメッセージ、ビデオ通話による会話などは患者さんの不安軽減に効果的です。
- ◆睡眠リズムを整えるために  
日中起きて過ごすために、リハビリ等に加えTV・ラジオ・愛読書・好きなCDやDVD等日の活動の助けとなるものを活用する。

### 患者さん・ご家族用パンフレット

#### せん妄予防のためにできること・お願い

**大切な対応をすることで、せん妄は予防できることがわかっています。**  
そのためには、患者さん・ご家族・担当医や看護師、薬剤師と一緒に協力し合うことが重要です。

#### ◆場所や時間の感覚を取り戻すために

時計やカレンダーを見えるところに置くことは有效です。  
ご家族がそばにいるだけでも、安心して落ち着かれることができます。  
場合によっては、状況が安定するまで、ご家族に付けるいのご協力をお願いすることがあります。  
ご家族の写真や、ご家族からのメッセージなども効果的です。  
時間や場所がわからぬようであれば、教えてあげてください。  
つじつまが合わないお話をあっても、無理に正す必要はありません。いつもどおり落ち着いた言葉がけをお願いします。

#### ◆痛みがあるときは我慢をしないで伝えてください

強い痛みは、せん妄の原因になります。痛みがあるときは我慢せずに担当医や看護師に伝えてください。

#### ◆体を動かしましょう

日中起きていて、夜間に眠れるようにするこが重要です。できるだけ座って過ごす時間を作ったり、散歩をしたり、起きている時間を作るようしましょう。特に15時以降の昼寝は禁物です。

#### ◆お風呂に注意します

お風呂の中にはせん妄の原因となるもののがいくつかあります。特に睡眠薬や安定剤は注意が必要です。  
これまで何年も飲んできた薬でも、体調が悪い時に飲むとせん妄を引き起こすことがあります。

#### ◆安全のために

けがや事故防止のため、はさみや爪切りのような危険物の持ち込みはご遠慮ください。

わからないこと、お困りのことは、お気軽にお問い合わせください。



### 記事担当

認知症看護認定看護師 栗和田直樹

もっと知りたい！部署のこと

## 外来3ブロックについて

3ブロックは脳神経外科・神経内科・整形外科の3科があります。

脳神経外科の対象疾患は脳梗塞・クモ膜下出血・脳出血・脳動脈奇形など脳卒中全般・脳腫瘍・てんかんなどの機能性疾患、頭部外傷全般になります。手術（直達手術、血管内手術）、脳血管撮影、放射線治療が行われ、一人ひとり丁寧に説明し、診察が行われています。

神経内科は脳血管障害やてんかん、パーキンソン病、片頭痛等の診療、認知症の診断などを行っています。また、片側顔面けいれんのボトックス注射による治療も行っています。

整形外科は脊椎・上肢（肩・肘・手）、下肢（膝・足）の骨・軟骨・関節・神経・筋肉など、専門医が診察を行います。2015年から完全予約制を導入し、1日平均110名の外来診察が行われています。毎日午後から手術が予定されているため、受付時間が10時30分までと短縮されています。昨年は年間約1,500件の手術が行われました。

救急当番日には救急車で搬送されてくる患者さんを、直接整形外来で診療をしています。

外傷が多く緊急性の高い重症患者さんは、正確な診断と適切な処置が重要です。

スタッフ一同、患者さんが安心して治療を受けられるよう心がけています。

3ブロック スタッフ一同



神経内科・脳神経外科



整形外科



栄養科  
ワンポイント  
コーナー



### 食欲の秋 旬の食べもので減塩しよう



秋といえば食欲の秋。脂ののった魚やみずみずしい果物に野菜。美味しいものばかりで食欲も旺盛になります。そしてつい普段より味付けの濃い料理をたくさん食べちゃった…なんてことはありませんか？

秋になると様々な食べ物が旬を迎えます。気候も涼しくなり、春や夏に比べて日照時間が短くなっています。すると食欲の調節にも深くかかわるセロトニン※の分泌量が減ってしまう傾向があり、食べる事でセロトニンを増やそうとします。さらに、気温が下がると体温が下がり、エネルギーを補給しようと食欲が出てきます。

たくさん食べるとその分塩分も増えてしまいます。例えば、パンや麺類には塩分が入っていますし、お肉やお魚の味付けには塩分が使われていることがほとんどです。健康のためと思ってサラダを食べるのに、ドレッシングをたくさんかけては塩分もたくさん摂ってしまいます。塩分過多の生活を続けていると、高血圧や腎疾患・心臓病などさまざまな生活習慣病の原因にもなります。

秋は旬の美味しい食べ物がたくさんあるので、素材の味を生かして、薄味を心がけましょう！

減塩のポイント

- ①出汁を効かせる
- ②酸味を利用する
- ③味にメリハリをつける
- ④香ばしさやスパイス・香味野菜を利用する
- ⑤味付けは表面にのみにする

※セロトニン：精神を安定させる働きがある脳内神経伝達物質

記事担当：栄養科 酒井さやか

# 病院からのお知らせ

## ✓ 初診に係る特別の料金について

初診時に紹介状を持参しない場合は「地域医療支援病院」の法令に基づき、下記の金額を定額負担していただいております。(下記\*に該当する方を除く)

なお、治療の終了(治癒を含む)や自己中断後、新たに受診された場合は、医学的に初診として徴収させていただきます。

初診時選定療養(医科) 5,500円

初診時選定療養(歯科) 3,300円

\*ただし以下の場合は徴収の対象外となります。

- 紹介状をお持ちの方 ●人間ドックや健診の結果により要精密検査依頼書をお持ちの方
- 救急(夜間・休日・救急搬送)で受診された方 ●労災、公務災害、交通事故、自由診療の方
- 外来受診後にそのまま入院された方 ●特定疾患、生活保護、県障など障がいに関わる公費受給証をお持ちの方
- 当院の他科に受診中の方(医科・歯科は別です)

当院の外来は、ご予約の方、紹介状をお持ちの方が優先となっております。あらかじめご了承ください。  
なお、9月から紹介状の取り込み機器の台数と事務員を増員して待ち時間の短縮に努めております。

## ✓ 出前講座やってます!!

当院では、令和元年の11月から予防・保健・福祉活動を積極的に推進し、地域との交流・健康づくりのお手伝いができるよう、当院スタッフによる『出前講座』を始めました。講座の内容は「がんの予防について」「睡眠時無呼吸症候群」「転ばない体作り～転倒予防教室」など31のラインナップとなっております。

今までに多くの企業、小学校、コミュニティセンター、施設の方々からお申込みを頂いております。最近では、小学校から依頼があり「正しい手洗い方法について」感染管理認定看護師・山崎直子が講師を務めさせていただき手洗い講習は好評でした。新型コロナウイルスの終息が見通せない状況ですが、出前講座は休止することなく、申し込みは受け付けております。こんな時だからこそ、地域の方々のお役に立てるよう長岡中央総合病院職員一丸となり、頑張っております。皆様、申し込みをお待ちしております。

担当: 地域連携支援部 藤田



小学校にて正しい手洗い方法についてお話をしました。



手洗いがきちんとできているか手洗いチェッカーで確認中  
青白く見えるところが、汚れが落ちていないところです。

### 出前講座のご案内

○講座開催日時 月～金 午前9時～午後9時  
(土日祝日、年末年始・お盆は除く平日)

○1講座45分程度

○講座内容は、当院のホームページ参照、申込対象は市内の住民団体・学校・企業などが主催する集会で参加人数10名以上

○講師派遣は無料です。申込方法は、ホームページの申込票を印刷し、郵送・FAXにてお申込みください。

○詳細は当院ホームページをご確認ください。

## ✓ エントランス・アシスタントの皆さんをご存知ですか?

エントランス・アシスタントの皆さんは、ライフテックという会社からの派遣でサービス介助士、準サービス介助士の資格を持ち業務を行っています。7名でシフトを組み、毎日2名の方が朝8時～12時まで正面玄関で、来院者のご案内、車の誘導、車椅子をご利用の方の昇降介助を主に行います。患者様やご家族様から「すごく助かります」「ありがとうございます」という言葉をかけて頂くことが一番の励みになるそうです。当院の患者サポート看護師との連携も良く、患者様の安全を第一に考え、真心を込めて対応していただいております。

